



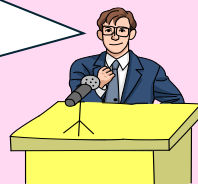
2学期もよろしく願いいたします！

4 5 日間という長い夏休みが終わり、学校には再び活気あふれる空気が戻って参りました。2 学期は、運動会や遠足、修学旅行など、子どもたちが力を合わせて取り組む行事が多く予定されている「実りの季節」です。日々の学びを通して、子どもたちが自ら挑戦を続け、一步一步成長することができるよう、支えていきたいと思います。引き続き、本校の教育活動にお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

全校平和学習

9 月 2 日（水）に、全校平和学習を行いました。各学年とも、発達段階に応じた動画教材や絵本等を用いながら、当時起こった出来事や世界の情勢について知るとともに、平和な世の中とは何か、自分たちにできることは何なのかについて意見を交流し、一生懸命に考える姿が見られました。

「平和とは何か。」それは、自分も人も大切にできる世界のことだと思います。2 学期が始まって、久しぶりに友だちに会ったよという人もいますね。2 学期も仲良く過ごしてくださいね。ときには、ケンカをしてしまうことがあるかも知れませんが、その後には「ごめんね」って仲直りをして、また一緒に遊ぶことができると、しあわせな気持ちになりますね。世界には、今この瞬間にも、安心して生活することができなかったり、お腹をすかせたりしている人がいます。「もし、自分だったらどうだろう？」と、相手の気持ちになって考えてみる。これが、平和の第一歩だと校長先生は思います。誰かを傷つけるような言葉を言う前に「これを言われたら、どんな気持ちになるだろう？」と考えることが大切です。今日一日、この学習を通して、平和についてしっかりと考えてほしいと願っています。



たくさんの選手が力泳！～香芝市水泳記録会・奈良県学童水泳記録会～

今年度の香芝市水泳記録会および奈良県学童水泳記録会には、本校から多くの児童が出場しました。選手たちはこれまでの練習の成果を存分に発揮し、自分の記録に挑む力強い泳ぎを見せてくれました。2 学期の始業式では、素晴らしい健闘を見せた選手に記録証を授与しました。自分の目標に向かって最後まで泳ぎ切ったチャレンジの精神、全力を尽くした経験は、大きな自信につながるのだと思います。

また、夏の水泳記録会と同様に、秋には奈良県の陸上記録会が開催されます。これら、水泳の大会も陸上の大会も「記録会」という名前がついています。つまり、いずれも「自分の記録に挑戦する」という意味が強く込められています。参加できる学年には制限がありますが、「やってみようかな？」と思う人は、ぜひエントリーしてほしいと思います！

（出場できる学年：市水泳＝5・6 年、県水泳＝4～6 年、県陸上＝5・6 年）



香芝市こども議会が開かれました

夏休み期間中の 8 月 19 日に「香芝市こども議会」が開催され、市内の小・中学生が市政に関わる質問をしました。本校からも、こども議員に立候補してくれたまみっこがいて、堂々と立派に質問している様子を傍聴してきました。市役所の議場に参集したこども議員たちは、小学生や中学生の目線でいろいろな質問をしていました。おそらく来年も開催されると思いますので、興味がある人はチャレンジしてみてもいいかもしれません！（対象は小学校 4 年生から中学校 3 年生までです。）



※たくさんの質問の中に「放課後等の運動場開放の際にボールを使って遊びたい」という意見がありました。市内どの小学校でも「安全に気をつけながらボール遊びが可能」ですので、怪我や熱中症に十分気をつけて、元気いっぱい遊んでほしいと思います。（子どもたちには、始業式のときに伝えていきます。）



始業式にて～児童への話(抜粋)～

みなさん、おはようございます。こうして、またみなさんの元気な顔を見ることができて、とてもうれしいです。1 学期の終業式で、校長先生からみなさんに「宝物探しをしよう」という話をしました。この夏休みを通して、みなさんはいろいろなことに挑戦したと思います。そのたくさんの経験の中で、一人ひとりが自分だけの素敵な「宝物」を手に入れたことでしょう。2 学期は、そのキラキラ輝く宝物を胸に、さらに自分らしく輝いてほしいと願っています。

実は、校長先生もこの宝物探しで、ある大きな「宝物」に気づくことができました。何かわかりますか？それは、今日ここに来ているみなさん、今日休んでいるお友だちも含めた、「全校のみなさん」です。先生たちは全員、みなさんのことを何よりも大切な「宝物」だと思っています。だから、みなさんが楽しそうに笑っていると、先生たちもとても嬉しくなります。逆に、みなさんが悲しかったり悩んでいたりすると、先生たちも胸が痛く、悲しくなります。2 学期も、みなさんという大切な宝物がもっと輝けるように、そして全員が毎日安心して元気に過ごせる学校を、みんなで一緒につくってほしいと思います。